

男子美東 女子神森

3年ぶり2度目

2年ぶり10度目

八重瀬町長杯中学ハンド

ハンドボールの第8回八重瀬町長杯争奪第33回県中
学秋季大会最終日は1日、
八重瀬町東風平運動公園体
育館で行われ、男子決勝は
美東が27-26で神森に競り
勝ち、3年ぶり2度目の頂
点に立った。女子決勝は神
森が23-22で港川との接戦
を制し、2年ぶり10度目の
栄冠に輝いた。

【男子】
▽3回戦 浦添71-9豊岡、
宜野湾32-18油縄東、浦添29-16
伊良波、富川31-20港川、豊城
28-26豊城、美東31-18真志川

浦添	美東	宮里	神森	美東	美東	宮里	浦添	神森	港川	神森	仲川
24	27	30	35	33	33	38	30	39	34	39	30
19	11	26	25	17	27	20	17	32	19	10	9
伊良波	東	浦	浦	宮	松	豊野	宜野	浦	具志	沖繩	東風
	26					見	湾		川	東	平
	神					島	西		川		

神森	美東	後半	神森	港川	神森	仲川	神森	西川	仲川	港川
23	27	2分	23	22	23	27	34	39	30	30
9	11	美東の我	9	13	11	17	19	10	9	9
14	11	如古崇太	14	15	11	22	10	10	9	9
11	11	が18点目	11	15	11	22	10	10	9	9
22	22	のシュート	22	15	22	22	10	10	9	9
22	22	を決める	22	15	22	22	10	10	9	9
港	港	二東風平	港	15	港	港	10	10	9	9
川	川	運動公園	川	15	港	港	10	10	9	9
		体育館		15	港		10	10	9	9
		(伊藤桃子		15	港		10	10	9	9
		撮影)		15	港		10	10	9	9



神森-港川 前半12分、神森の東江華奈が
右サイドから7点目のシュートを決める

「九州女王」冷静逆転

8月の九州総体を制し、
全国総体に出場したメンバ
ーのほとんどが残る女子神

森が、決勝終盤の勝負とこ
ろで地方を發揮し、港川を
23-22の1点差で退け、10
度目の優勝を飾った。
神森は前半で3点のリー
ドを奪ったが、ポイントゲ

ッターの東江華奈へのマー
クがきつくなり、後半で15
-15に追いつかれた。
東江や儀間鈴香の速攻な
どで引き離しかかる神森
に対し、港川がミドルシユ
ートなどで応戦すると、後
半22分に21-22と形勢逆
転。しかし、神森は焦らな
かった。東江と宮里真帆の
連続ゴールで逆転すると、
そのまま逃げ切った。
巧みなフエントで、12
得点と爆発した東江は「自
分で行く」と決めていた
と強気の攻めで、新チーム
での「1冠」をたぐり寄せ
た。
島尻恒彦コーチは「逆転
されても落ち着いていた。
守って速攻の持ち味をうまく
出せた」と、九州、全国
で経験を積んだ選手らの成
長に手応えを感じていた。



「全国王者」振り切る

男子美東は神森に5点差を、しりじりと詰め
寄せられ、27-26とわずかに1点リードで残り1
分。全国王者神森のシュートが外れ、猛追
をなんとか振り切った美東が、3年ぶり2度目
の頂点に立った。
相手は、先日の全国中学校体育大会で優勝し
たメンバーの一つ下の世代。小学校時代からの
ライバルというGK大城悠揮主将は「新チーム
での最初の大会で勝ててうれしい。走り負けな
いように、夏休みに走り込んだことが優勝につ
ながった」と、苦しい練習の成果を強調した。
1点リードで後半に入ったが、すぐに18-20
と逆転された。そこから、相手ミスにつけ込み、
西田智哉や中村颯希らの7連続ポイントで一気
に抜き去り、5点リード。最終盤でオールコー
トマンツーマンで圧力をかけてきた神森に反撃
されたが、1点差でどうにか踏みとどまった。
179cmの長身を生かしたポストプレーで、
4得点した中村は「ベンチからは「どんどん打
ち込め」との指示だった。キーパーの動きを見
ながら、落ち着いてシュートを打てた。ゴール
前で持ち味を發揮し、「次の大会も優勝でき
るように頑張りたい」と、気を引き締めた。
(石川亮太)